

授 業 科目名	財務会計	※選 択	開講年次	2	単位数	2
科目区分	専門科目					
サブ タイトル	財務会計の基礎		担当者	大谷 泰彦		
講義概要	<p>【概要】 法律に法律的な思考法や理論（これをリーガル・マインドといいます）があるように、会計にも会計的な思考法や理論があり、これをアカウンティング・マインドといいます。</p> <p>本講義は、簿記の基本知識を学習している学生を対象とし、法学部の学生が身につけておくべき財務会計の基本的なルールとその考え方について、株式会社の経営活動に関する具体的な事例を用いて解説することにより、アカウンティング・マインドを養うことを目的とします。</p> <p>【到達目標】</p> <p>会計の基本的なルールと考え方を習得する。</p>					
履修条件	「簿記Ⅰ」および「簿記Ⅱ」を履修していることが望ましい。					
教科書・ 参考書	<p>【教科書】</p> <p>『財務会計・入門』桜井久勝・須田一幸（有斐閣アルマ）</p> <p>【参考書】</p>					
授業回数	内容					
1	財務会計の役割					
2	会社法・金融商品取引法と財務会計					
3	財務会計の基本原則					
4	仕入活動					
5	販売活動					
6	設備投資					
7	研究開発					
8	総合問題演習（1）					
9	資金調達					
10	資金管理					
11	配当					
12	企業結合（M&A）					
13	財務諸表					
14	決算書の分析					
15	総合問題演習（2）					
評価方法	出席 40% 期末テスト 60%					
評価基準	上記授業単元の内容について、概略を理解した者については「C」とし、その背景や理由等も理解した者については「B」、さらに、主要な学説や判例を理解し、自己の見解を適切に表現できた者については「A」とする。単元の内容についての理解が不十分な者についてはその程度に応じて「D」または「E」とする。					
その他	※Eカリキュラム経営法コースの学生は選択必修科目					